



# Weekly Report

RI 会長テーマ Engage Rotary Change Lives

クラブ会長テーマ 奉仕を通じて 友情を

## 第2184回例会

**日 時** : 平成26年4月16日**会 場** : 例会場**司 会** : SAA

時田委員

**開会点鐘**

村上会長

**齊 唱** : ロータリーソング「我等の生業」**お客様の紹介**

村上会長

大島 誠之助様 獣医学博士

**会長報告**

村上会長

●多摩中グループ 新旧引継会

日時 6月17日(火) 18時

場所 立川グランドホテル

出席 13-14年度会長幹事・14-15年度会長幹事

13-14年度地区委員・事務局

**幹事報告**

山崎幹事

●今後の予定

**委員長報告**●遠藤(常)R財団委員長 5月10日(土)第2回学友会  
山崎直子様記念講演会の案内 申込みは事務局へ**入会式** 竹巻三千子会員

認証状授与:村上会長・バッジ贈呈:井上パスト会長

**紹介:齋藤会員**(先週ご紹介をしていただきました)

昭和38年1月長野県の佐久市でお生まれになりました。昭和60年共立女子大学を卒業後、山一証券に入社されました。平成10年に住友銀行に転職され、平成13年にさくら銀行と住友銀行が合併し、三井住友銀行が発足しました。その後、生田支店長・日野支店長・西荻窪支店長・池袋東口支店長を経て、国立エリア支店長兼国立支店長という、エリアを統括する支店長兼務で着任し



ております。国立エリアは今年度からできた組織として、東大和支店・国分寺支店・国立支店・国分寺ローンプラザの4拠点を統括するエリアの支店長です。非常にベテランなので、私も安心して後任にお任せします。趣味は旅行で、ご自宅はつつじヶ丘でご主人様とお二人で暮らしていらっしゃいます。

**ご挨拶**

はじめまして、三井住友銀行の竹巻でございます。今週の月曜日から国立に着任して引継をはじめ、ここにいらっしゃる方にもご挨拶をさせていただきましたが、国立の街は地域の皆様がチームワーク・結束力が強い街だと、引継しながらすごく感じました。これから、どれ位ここでお付き合いできるか、年数はわからないのですが、銀行がエリアに体制を替え、商業銀行として地域の皆さんに密着していかないといけないと、立ち返った一つの様子だと思っております。是非、何かお役に立てることとかがあればと思っております。よろしくお願いいたします。

**ニコニコBOX**

富田親睦活動委員

●村上会長 本日入会の竹巻様、入会を歓迎いたします。ロータリーを楽しんで下さい。卓話の大島先生の話を楽しみにしています。

●山崎幹事 大島さんのペットの話、楽しみです。

●小澤孝造会員・吉野会員・杉田会員・岡本貞雄会員・秋廣会員 竹巻さんのご入会を歓迎し、クラブでの活躍を期待いたします。

●五十嵐会員 大島先生、本日はご多忙の中、ご来会をいただき誠にありがとうございます。卓話を楽しみにしております。

●喜連紘子会員 大島様、本日はお忙しい中、卓話にお越し頂きまして有難うございます。我が家にも2頭の初老犬がおりますので、彼等が元気で長生き出来る

R.I. 第2750地区 多摩中グループ  
東京国立ロータリークラブ

会 長:村上隆秀 幹 事:山崎義晴

例 会 日: 毎週水曜日 例 会 場: 谷保天満宮社務所2階 東京都国立市谷保5209 TEL042-576-5123  
事 務 所: 東京都国立市中1-9-36 KKビル4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666  
E-mail: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp  
U R L: http://kunitachi-rc.com/  
会 報 委 員: 関 重寿・遠藤直孝・齋藤博人・富田 聡

よう、今日はしっかり勉強します。

●喜連元昭会員 竹巻支店長の当会への初登庁、心より歓迎致します。

●秋山会員 妻の誕生祝いありがとうございました。

ニコニコBOX 合計 20,000 円 累計 1,075,000 円

出席報告

井上出席委員

4月16日 在籍48名中 出席39名

前々回(4月2日)の出席率 97.78%

閉会点鐘

村上会長

卓話

ペット産業の現状と展望

-ペットフード産業を中心として-

講師紹介

喜連(紘) プログラム委員長

大島様は昭和19年倉敷市でお生まれになり、昭和27年から国立市にお住まいです。東京農工大学・農学部・農芸化学を昭和43年に御卒業され、日本農産工業(株)に勤務されています。お仕事の傍ら麻布大学大学院獣医学研究科研究生になられ平成7年に獣医学博士を取得されています。平成17年退職後はコンサルタント業として「アニマテック・オオシマ」を開業、その他、倉敷芸術大学・千葉科学大学・ヤマサキ学園大学の非常勤講師として動物栄養学・動物臨床栄養学等の教鞭をとっていらっしゃいます。ご専門はペットの栄養学で、猫の目の輝きには、タウリン強化の必要性に気づき、実用化になされたのは大島先生です。

■ペットフードの歴史

- ・明治維新のころにロンドンで犬用ビスケットを発売したことが起源
・1950年代に米国でプラスチック成型機のエクストルーダでドライドッグフードの製造に成功、50年代後半に一気にペットフード産業が欧米で勃興
・我が国では、1963年に協同飼料、続いて日本農産工業などがドライフードの生産を開始し、多数の企業が参入、また輸入品も登場
・ペットフードの大量生産時代到来によりペット産業が急速に発展

■ペット産業の規模

- ・我が国のペット産業全体では、1兆2千億円程度に成長
・ペット産業全体ではしばらくは成長が持続するであろう
・国産ドッグフードが登場して半世紀、ペットフード

- は末端価格で約45百億円(メーカー出し値では約26百億円)まで成長
・ペットフードは近年成長がプラトーに達し、数量的には減少傾向
・世界のフード市場は、メーカー出し値で約4兆円(末端価格で7兆円ほどか)
・米国では、不況になってもペットフードの成長は持続。9.11後でも減少せず。

■ペット産業およびペットフード産業の展望

- ・ペットフードの減少は、主に犬の小型化、飼育頭数の減少などが関与。猫では頭数が微増。猫の飼いやすさ、住宅事情、独身女性の増加などが関与か。
・飼い主のペットへの出費の増加、ペット保険の拡大などから、ペット産業自体は暫く成長が続くであろう。
・ペットツーリズムなど、新しい需要の創出も大切
・欧米では犬猫の飼育所帯率は日本の倍程度(我が国の犬;16%、猫;11%)
・ペットフードの国産メーカーの国際化対応が喫緊
・阻害要因を排除するなど、業界挙げて飼育頭数の増加を図ることなどの工夫次第でまだまだ成長できる可能性がある。

■ペット飼育の効能

- ・お年寄りの健康増進;笑顔を増やし、血圧、脈拍の安定、認知症予防など
・子供の健全な成長;他人の痛みを理解、非行予防、不登校減少など
・その他、夫婦のコミュニケーション改善、生活習慣病予防などに効果。

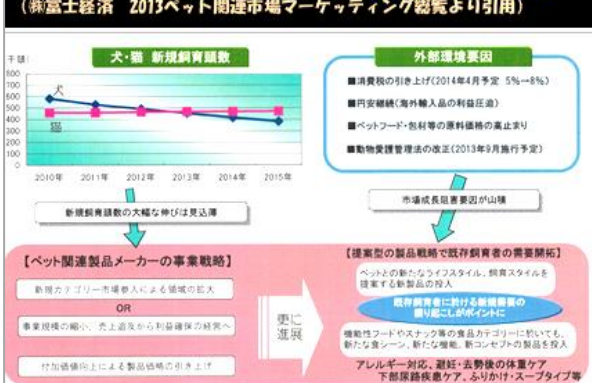
キャネット<チップ>とタウリン添加



イヌやネコに与えてはいけない、与えない方がよい食材

- ・玉ねぎなどのネギ類
・チョコレート
・キシリトール(イヌ)
・フロヒレングリコール(ネコ)
・生のブタ肉
・香辛料類
・塩辛い食事
・牛乳
・生のでん粉
・レバー
・生卵

ペット関連市場の現状と将来



高齢者の健康

Text and graphics discussing the health benefits of pets for the elderly, including a photo of an elderly woman with a dog and a bar chart comparing pet owners and non-owners.

卓話のその他の資料は事務局にお問合せ下さい